

# グローバルにおける鉄道事業の見通し（2019年）

## 【概要】

多くの地域が環境にやさしい鉄道システムの推進と大気質改善に注力しはじめる中、鉄道の電化は世界的なトレンドになりつつあります。本調査では、最先端の旅客鉄道車両と巨大貨物鉄道市場を代表する米国と欧州連合（EU）に重点を置き、鉄道車両の最新動向、鉄道拡張計画、大陸間の貿易ネットワークについてまとめています。具体的には、ユーラシア鉄道プロジェクト（欧州とアジアを結ぶ鉄道貨物輸送路線）とそれが次の10年へ与える影響、米国における速度制御装置（PTC）導入とティア4排出基準の動向、および中国の一路構想が含まれます。また、貨物と旅客サービス双方の鉄道システムデジタル化技術の動向、ならびに鉄道車両の出荷数、全地域の鉄道路線の全長、電化された線路の長さ、旅客数、および貨物量の予測を世界の国ごとに提供しています。調査対象地域は北米です。

## 【内容一覧】

エグゼクティブサマリー

欧州および北米における鉄道の排出基準

モード別二酸化炭素排出量

北米における Tier 4 エンジンの動向

低排出機関車の市場ポジショニング

排出量に対する鉄道の貢献：ヨーロッパ

ディーゼルエンジンに対して提案されたステージV微粒子排出規制目標

注目地域：米国市場

テクノロジーの採用を増やす旅客輸送事業者

複数の OEM から発売される新世代機関車

鉄道乗客輸送の見通し

鉄道への投資：連邦政府鉄道および一級鉄道

貨物鉄道

PTC 導入と一級鉄道へ与えるその影響

鉄道による輸送商品のシェア

鉄道による輸送商品のバリエーション拡大

米国の機関車市場の概況

Wabtec 社：GE 輸送部門を合併

鉄道貨物市場の課題

一級鉄道の機関車分析

注目地域：欧州市場

欧州鉄道貨物輸送

欧州で鉄道貨物輸送量が最も高いロシアとドイツ  
多様な産業に対応する鉄道貨物  
推定される運行貨車数  
種類、用途、使用年数別の現役車両  
推定車両出荷台数  
鉄道車両メーカー—市場概況  
列車デリバリーの市場シェア  
ユーラシア鉄道  
Shift2Rail と Horizon 2020  
2040 年までの脱炭素化と水素駆動鉄道  
鉄道のデジタル化

6 つの主要な柱に基づく鉄道のデジタル変革  
製造プロセスとデジタル企業：デジタル工場  
製造プロセスとデジタル企業  
製品の未来：車両管理  
コネクティッドトレイン  
コネクテッドトレイン：フリートテレマティクスは急増の見込み  
シグナリングと自動化  
米国における従来型輸送へ革新をもたらす企業  
貨物および旅客サービス：TaaS および MaaS  
成長機会と企業への提言

予測一覧表：世界の幹線旅客鉄道の規模

予測一覧表：世界の幹線貨物輸送

予測一覧表：世界の幹線線路の長さ

予測一覧表：世界の電化幹線線路の長さ

予測一覧表：幹線機関車

予測一覧表：幹線旅客車

予測一覧表：幹線列車

予測一覧表：幹線貨物車

結論

付録